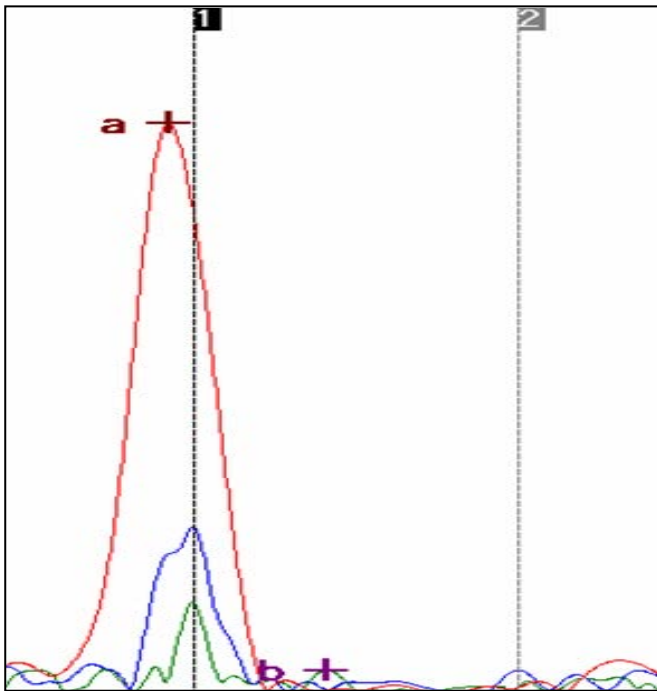
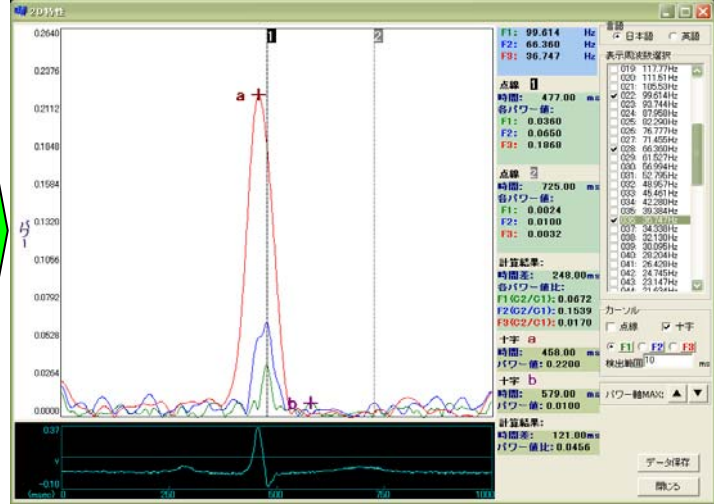
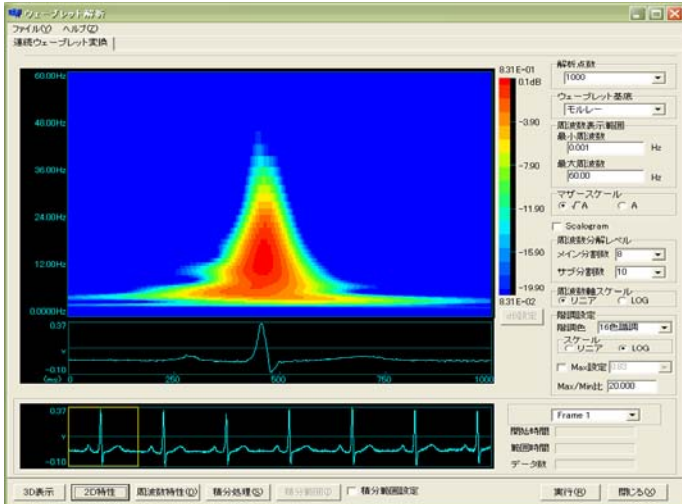


2次元表示カーソル機能



F1: 99.614 Hz	F2: 66.360 Hz	F3: 36.747 Hz
点線 1		
時間: 477.00 ms	各パワー値:	
F1: 0.0360	F2: 0.0650	F3: 0.1868
点線 2		
時間: 725.00 ms	各パワー値:	
F1: 0.0024	F2: 0.0100	F3: 0.0032
計算結果:		
時間差: 248.00ms	各パワー値比:	
F1(C2/C1): 0.0672	F2(C2/C1): 0.1539	F3(C2/C1): 0.0170
十字 a		
時間: 458.00 ms	パワー値: 0.2200	
十字 b		
時間: 579.00 ms	パワー値: 0.0100	
計算結果:		
時間差: 121.00ms	パワー値比: 0.0456	

選択した波形の周波数値

線カーソル1の時間と各パワー値

線カーソル2の時間と各パワー値

線カーソル1、2の時間差と各パワー値比

十字カーソルA、Bの時間と各パワー値

- (1)カーソルは点線で表示される時に、
 <1> 点線1:左クリック、点線2:右クリック
 <2> マウスで「1」、「2」文字をドラッグしてま、
 左右移動がさせることができます。
 (2)カーソルは「十字」マークで表示される時に、
 十字「A」:左クリック、十字「B」:右クリック

2次元表示カーソル機能



マウスにより線カーソルで指定した付近のピーク値に自動的に線カーソルが移動する機能です。

- (1) カーソルのチェックボックスをチェックした時のみこの機能が働きます。
- (2) ピーク検出の対象となる波形をF1, F2, F3の何れかより選択します。
- (3) ピークの検出範囲を指定します。

以上の設定を行った後に、1, 2の線とA, B十字カーソルをドラッグして移動させ、ドロップさせると、

移動させたカーソルの位置から『(3) ピークの検出範囲』で指定した範囲時間内で、最もY軸の値が大きな位置にカーソルが自動的に移動します。

これにより、目分量でピーク位置にカーソル位置を合わせた場合にも正確なピーク点にカーソルを移動させることができます。

